

## 平成 30 年上半期の大坂税関における知的財産侵害物品の輸入差止状況

## 上半期の輸入差止点数が過去最高(約 50 万点)を記録

(注)

(注：比較可能なデータのある平成 17 年以降)

平成 30 年上半期の大坂税関における偽ブランド品等の知的財産侵害物品の輸入差止状況をまとめましたのでお知らせします。

## 1. 輸入差止件数は 3,822 件、輸入差止点数は 497,738 点（過去最高）。

- ・ 件数ベースでは、前年同期比 3.9% の増加となりました。
- ・ 点数ベースでは、前年同期比約 5.8 倍 (578.2%) の増加で、大阪税関での上半期ベース過去最高の差止点数 (497,738 点) となりました。

## 2. 輸入差止件数・点数ともに中国来の侵害品が引き続き大半を占める。

- ・ 件数ベースでは、中国来の侵害品が 87.0% (3,324 件) を占めました。
- ・ 点数ベースでは、中国来の侵害品が 93.9% (467,270 点) を占めました。

## 3. 医薬品、家庭用雑貨、喫煙用具などの輸入差止点数が大幅に増加。

- ・ 件数ベースでは、バッグ類、衣類、靴、時計、携帯電話及び付属品（携帯ケース等）が引き続き上位を占めました。
- ・ 点数ベースでは、医薬品、家庭用雑貨、バッグ類、喫煙用具などの侵害品が前年同期に比べ、大幅に増加しました。

## 4. 健康や安全を脅かす危険性のある侵害物品の差止点数が増加。

- ・ 医薬品、喫煙用具、美容用器具など、使用することにより健康や安全を脅かす危険性のある侵害品を多く差止めました。

(注) 「輸入差止件数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

例えば、1 件の輸入申告又は郵便物に、20 点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1 件 20 点」として計上しています。

【問合せ先】  
大阪税関業務部知的財産調査官  
TEL : 06-6576-3318 (直通)

## ○輸入差止件数及び点数の推移

- ◆件数ベースでは、前年同期に比べ3.9%増加の3,822件で、上半期ベースで過去8番目となりました。(上半期ベースの過去最高は平成20年の5,408件)
- ◆点数ベースでは、前年同期に比べ約5.8倍の497,738点で、上半期ベースで過去最高となりました。(上半期ベースのこれまでの最高は平成19年の198,949点)

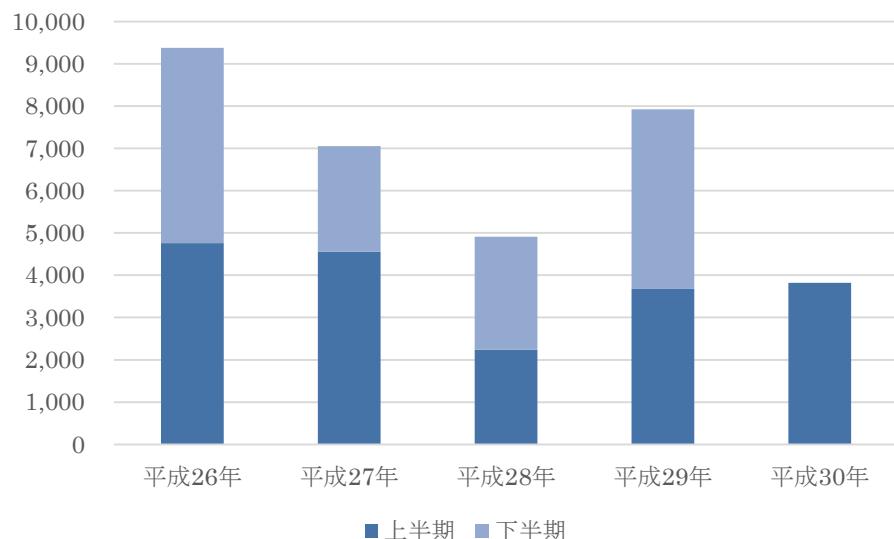
(注)「輸入差止件数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

例えば、1件の輸入申告又は郵便物に、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1件20点」として計上しています。

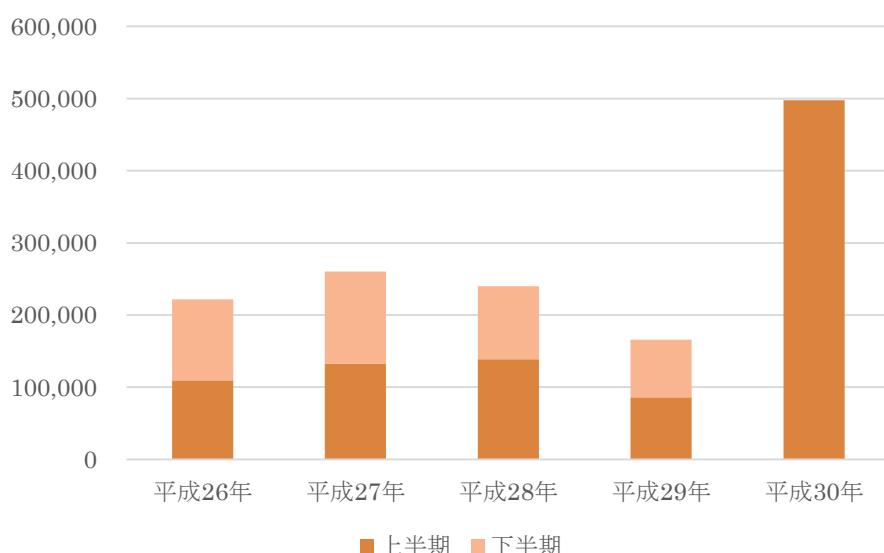
### 知的財産侵害物品の輸入差止件数

(件)



### 知的財産侵害物品の輸入差止点数

(点)

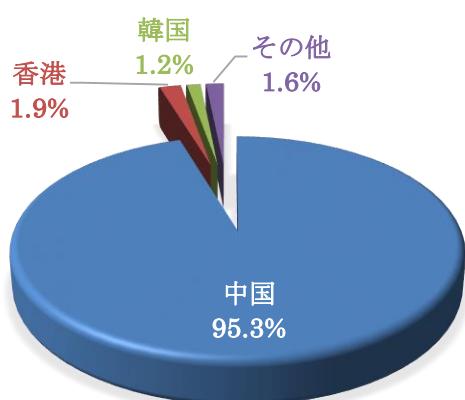


## ○仕出国（地域）別輸入差止実績

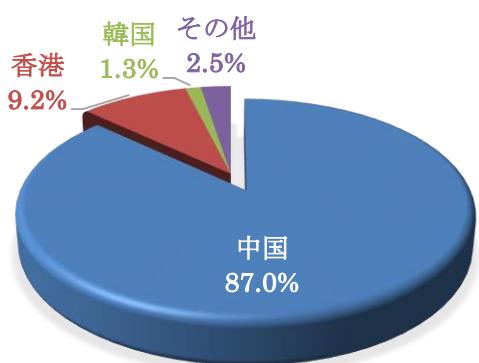
- ◆ 件数ベースでは、中国を仕出しとするものが 3,324 件（構成比 87.0%）と大半を占めており、次いで香港 351 件（同 9.2%）、韓国 50 件（同 1.3%）の順となりました。
- ◆ 点数ベースでも、中国を仕出しとするものが 467,270 点（構成比 93.9%）と大半を占めており、次いで香港 27,094 点（同 5.4%）、韓国 1,366 点（同 0.3%）の順となりました。

### 仕出国（地域）別構成比（件数ベース）

平成 29 年上半期

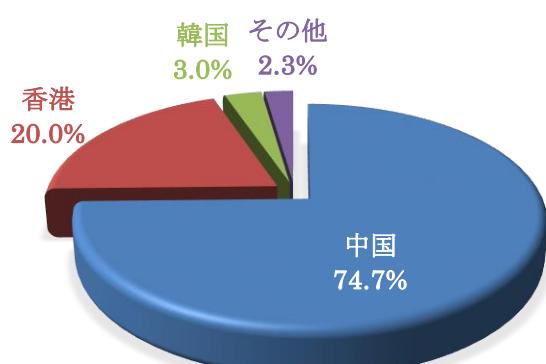


平成 30 年上半期

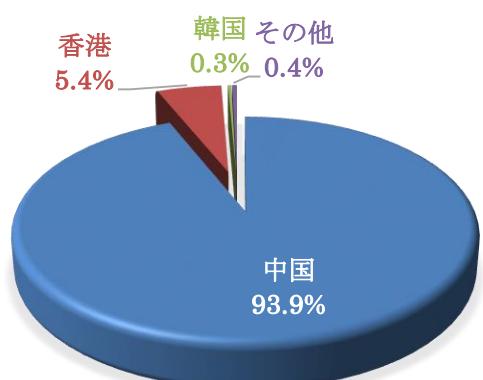


### 仕出国（地域）別構成比（点数ベース）

平成 29 年上半期



平成 30 年上半期

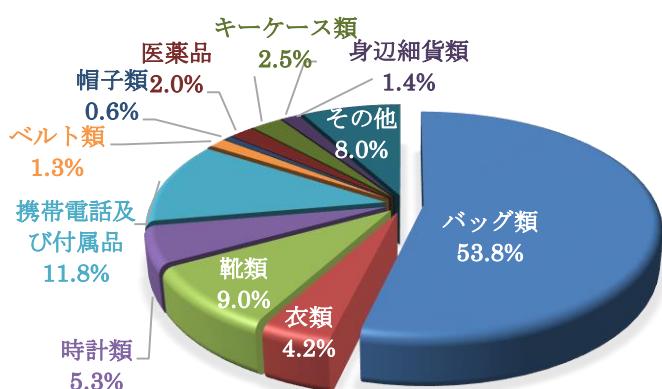


## ○品目別輸入差止実績

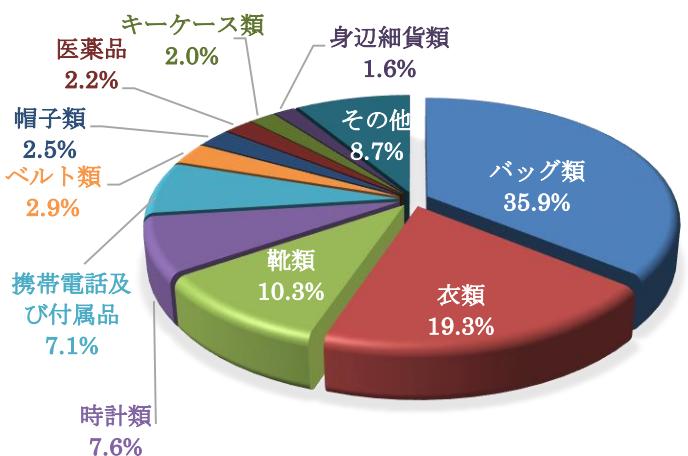
- ◆ 件数ベースでは、バッグ類（1,468 件）、衣類（791 件）、靴類（420 件）、時計類（310 件）、携帯電話及び付属品（携帯ケース等、291 件）が引き続き上位を占めました。
- ◆ 点数ベースでは、前年同期と比べ、医薬品（306,154 点、前年同期比約 102 倍）、家庭用雑貨（52,886 点 同 約 10 倍）、バッグ類（41,793 点 同 約 6 倍）や喫煙器具（14,332 点、同 約 74 倍）などが大幅に増加しました。

品目別構成比（件数ベース）

平成 29 年上半期

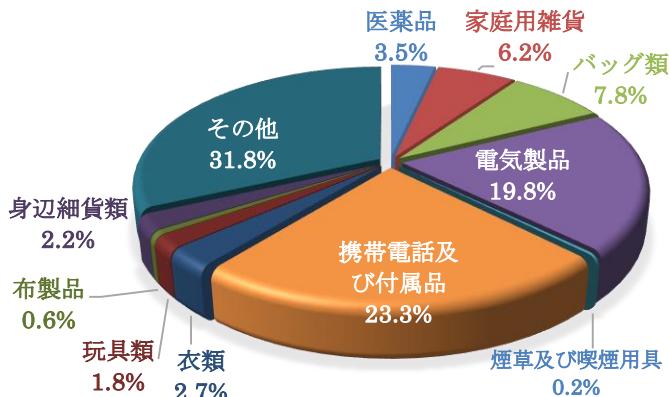


平成 30 年上半期

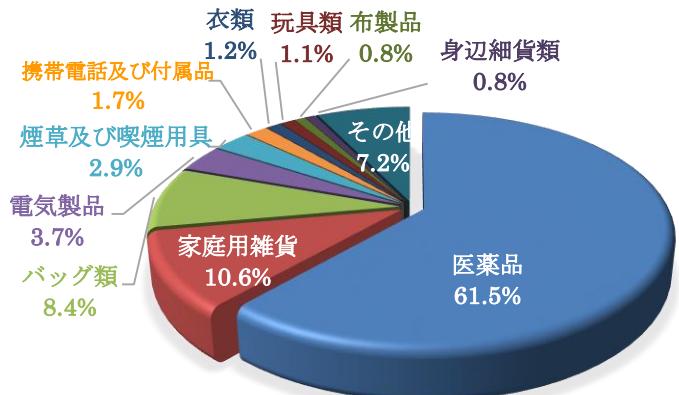


品目別構成比（点数ベース）

平成 29 年上半期



平成 30 年上半期

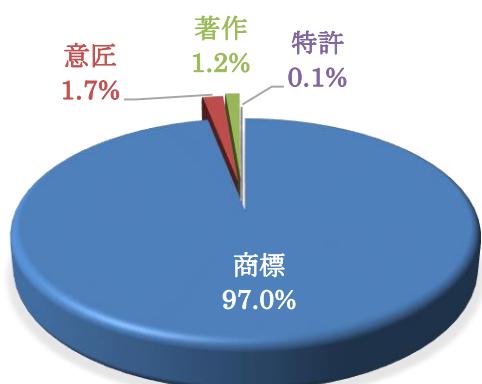


## ○知的財産別輸入差止実績

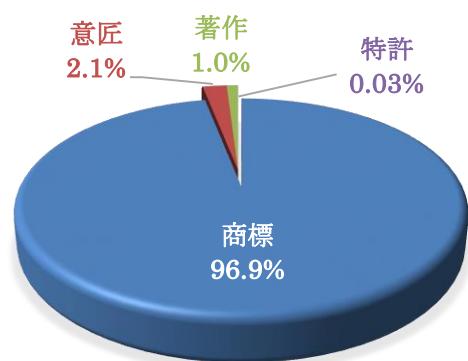
- ◆ 件数ベースでは、偽ブランド品など商標権を侵害する物品が 3,722 件（構成比 96.9%）と大半を占め、次いで家庭用雑貨、喫煙用具などの意匠権を侵害する物品が 80 件（構成比 2.1%）となりました。
- ◆ 点数ベースでも、商標権侵害物品が 449,109 点（構成比 90.2%）で大半を占め、次いで意匠権侵害物品が 40,209 点（構成比 8.1%）となりました。

### 知的財産別構成比（件数ベース）

平成 29 年上半期

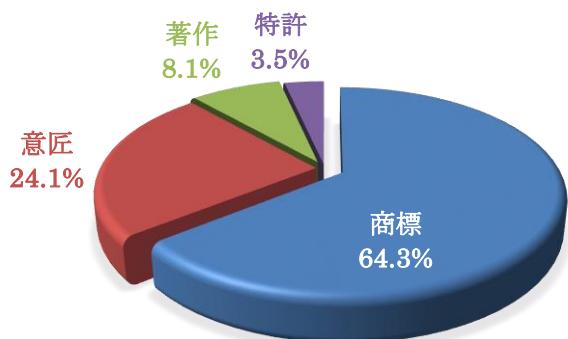


平成 30 年上半期

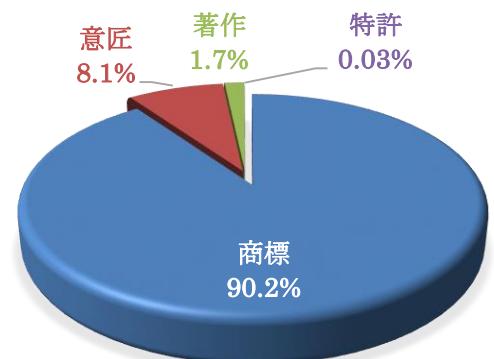


### 知的財産別構成比（点数ベース）

平成 29 年上半期



平成 30 年上半期



(注) 各権利で保護されているのは、例えば以下のものです。

商標権：商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権：創作されたキャラクター等の「著作物」（著作権法で保護）

意匠権：意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

特許権：特許法に基づき特許登録された「発明」

不正競争防止法で輸入が規制されているものは、例えば以下のものです。

- ・広く認識されている他人の「商品等表示」との混同を生じさせるもの

- ・著名な他人の「商品等表示」を使用するもの

- ・他人の商品の形態を模倣するもの

- ・「営業秘密」として管理されている秘密情報の不正使用により生じたもの

- ・技術的に制限されているプログラムの実行を可能とする装置

（例：ゲーム機器において本来は使用することのできない海賊版ソフトを使用できるようにする装置）

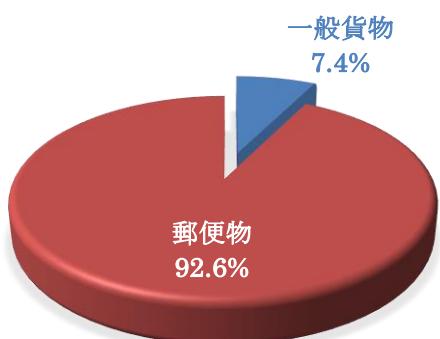
税関では、各権利を侵害するもの及び不正競争防止法で規制されているものを輸入してはならない貨物として、取締りを行っています。

## ○輸送形態別輸入差止実績

- ◆ 件数ベースでは、一般貨物は 1,272 件と大幅に増加（前年同期比 464.2% 構成比 33.3%）しましたが、郵便物は 2,550 件に減少（前年同期比 74.9% 構成比 66.7%）しました。
- ◆ 点数ベースでは、一般貨物（157,347 点 構成比 31.6%）、郵便物（340,391 点 構成比 68.4%）ともに前年同期に比べ増加しましたが、郵便物の占める割合が一般貨物の割合より多くなりました。

### 輸送形態別構成比（件数ベース）

平成 29 年上半期



平成 30 年上半期

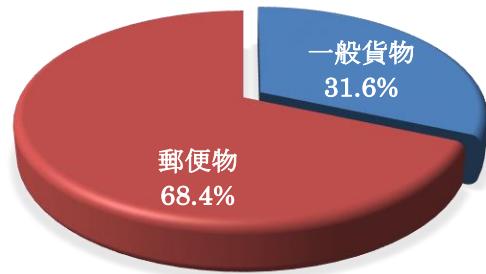


### 輸送形態別構成比（点数ベース）

平成 29 年上半期



平成 30 年上半期



(計表)

## ○知的財産侵害物品の輸入差止実績

### 輸入差止件数

年分	上半期分		
		前年(同期)比	全国比
平成17年	4,917	2,542	— 42.1%
平成18年	5,596	2,186	86.0% 24.4%
平成19年	7,466	3,791	173.4% 32.9%
平成20年	10,423	5,408	142.7% 35.2%
平成21年	7,884	3,709	68.6% 35.0%
平成22年	8,031	3,873	104.4% 33.0%
平成23年	8,745	4,410	113.9% 38.5%
平成24年	8,971	4,241	96.2% 30.3%
平成25年	10,468	5,154	121.5% 36.7%
平成26年	9,378	4,759	92.3% 29.2%
平成27年	7,055	4,555	95.7% 27.8%
平成28年	4,910	2,241	49.2% 16.2%
平成29年	7,923	3,679	164.2% 23.9%
平成30年	—	3,822	103.9% 27.6%

### 輸入差止点数

年分	上半期分		
		前年(同期)比	全国比
平成17年	264,517	142,289	— 29.9%
平成18年	250,651	89,342	62.8% 18.5%
平成19年	289,052	198,949	222.7% 42.8%
平成20年	266,745	154,765	77.8% 34.0%
平成21年	252,339	97,963	63.3% 21.4%
平成22年	251,098	114,217	116.6% 36.8%
平成23年	181,574	98,661	86.4% 29.0%
平成24年	179,686	77,744	78.8% 10.6%
平成25年	174,081	88,052	113.3% 27.4%
平成26年	221,543	109,724	124.6% 24.2%
平成27年	260,339	132,717	121.0% 33.8%
平成28年	240,130	138,562	104.4% 47.4%
平成29年	165,804	86,079	62.1% 30.9%
平成30年	—	497,738	578.2% 73.9%

(計表)

## ○仕出国(地域)別輸入差止実績

### 仕出国(地域)別輸入差止件数

(平成29年上半期)

件数順位	仕出国(地域)	大阪税関件数	構成比
1	中國	3,506	95.3%
2	香港	70	1.9%
3	韓国	45	1.2%
4	フィリピン	20	0.5%
5	タイ	13	0.4%
6	ベトナム	8	0.2%
7	シンガポール	6	0.2%
8	台湾	4	0.1%
9	アメリカ合衆国	3	0.1%
10	カナダ	1	0.0%
11	トルコ	1	0.0%
12	スウェーデン	1	0.0%
13	ロシア連邦	1	0.0%
	合 計	3,679	100.0%

(平成30年上半期)

件数順位	仕出国(地域)	大阪税関件数	構成比	前年同期比
1	中國	3,324	87.0%	94.8%
2	香港	351	9.2%	501.4%
3	韓国	50	1.3%	111.1%
4	ベトナム	35	0.9%	437.5%
5	フィリピン	31	0.8%	155.0%
6	タイ	14	0.4%	107.7%
7	アメリカ合衆国	5	0.1%	166.7%
8	インドネシア	4	0.1%	全増
9	シンガポール	2	0.1%	33.3%
10	台湾	2	0.1%	50.0%
11	カンボジア	2	0.1%	全増
12	アルゼンチン	1	0.0%	全増
13	バングラデイッシュ	1	0.0%	全増
	合 計	3,822	100.0%	103.9%

### 仕出国(地域)別輸入差止点数

(平成29年上半期)

点数順位	仕出国(地域)	大阪税関点数	構成比
1	中國	64,260	74.7%
2	香港	17,225	20.0%
3	韓国	2,599	3.0%
4	ベトナム	985	1.1%
5	タイ	441	0.5%
6	フィリピン	210	0.2%
7	シンガポール	209	0.2%
8	台湾	88	0.1%
9	アメリカ合衆国	33	0.0%
10	トルコ	22	0.0%
11	ロシア連邦	4	0.0%
12	スウェーデン	2	0.0%
13	カナダ	1	0.0%
	合 計	86,079	100.0%

(平成30年上半期)

点数順位	仕出国(地域)	大阪税関点数	構成比	前年同期比
1	中國	467,270	93.9%	727.2%
2	香港	27,094	5.4%	157.3%
3	韓国	1,366	0.3%	52.6%
4	ベトナム	910	0.2%	92.4%
5	タイ	443	0.1%	100.5%
6	バングラデイッシュ	378	0.1%	全増
7	フィリピン	175	0.0%	83.3%
8	インドネシア	46	0.0%	全増
9	アメリカ合衆国	19	0.0%	57.6%
10	台湾	13	0.0%	14.8%
11	シンガポール	13	0.0%	6.2%
12	カンボジア	10	0.0%	全増
13	アルゼンチン	1	0.0%	全増
	合 計	497,738	100.0%	578.2%

注1:本表は、仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

注2:各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(計表)

## ○品目別輸入差止実績

### 品目別輸入差止件数

(平成29年上半期)

件数順位	品 目	大阪税関 件 数	構成比
1	バッグ類	2,080	53.8%
2	携帯電話及び付属品	455	11.8%
3	靴類	347	9.0%
4	時計類	205	5.3%
5	衣類	161	4.2%
6	キークース類	97	2.5%
7	医薬品	76	2.0%
8	身辺細貨類	56	1.4%
9	ベルト類	52	1.3%
10	自動車付属品	47	1.2%
	上記以外の物品	287	7.4%
	合 計	3,679	100.0%

(平成30年上半期)

件数順位	品 目	大阪税関 件 数	構成比	前年同期比
1	バッグ類	1,468	35.9%	70.6%
2	衣類	791	19.3%	491.3%
3	靴類	420	10.3%	121.0%
4	時計類	310	7.6%	151.2%
5	携帯電話及び付属品	291	7.1%	64.0%
6	ベルト類	120	2.9%	230.8%
7	帽子類	103	2.5%	412.0%
8	医薬品	88	2.2%	115.8%
9	キークース類	81	2.0%	83.5%
10	身辺細貨類	66	1.6%	117.9%
	上記以外の物品	355	8.7%	114.9%
	合 計	3,822	100.0%	103.9%

### 仕出国(地域)別輸入差止点数

(平成29年上半期)

点数順位	品 目	大阪税関 点 数	構成比
1	携帯電話及び付属品	20,067	23.3%
2	電気製品	17,034	19.8%
3	バッグ類	6,754	7.8%
4	コンピュータ製品	5,756	6.7%
5	家庭用雑貨	5,334	6.2%
6	キークース類	3,030	3.5%
7	医薬品	3,003	3.5%
8	自動車付属品	2,592	3.0%
9	衣類	2,334	2.7%
10	身辺細貨類	1,899	2.2%
	上記以外の物品	18,276	21.2%
	合 計	86,079	100.0%

(平成30年上半期)

点数順位	品 目	大阪税関 点 数	構成比	前年同期比
1	医薬品	306,154	61.5%	10195%
2	家庭用雑貨	52,886	10.6%	991.5%
3	バッグ類	41,793	8.4%	618.8%
4	電気製品	18,176	3.7%	106.7%
5	煙草及び喫煙用具	14,332	2.9%	7425.9%
6	携帯電話及び付属品	8,613	1.7%	42.9%
7	衣類	5,853	1.2%	250.8%
8	玩具類	5,631	1.1%	359.6%
9	布製品	4,194	0.8%	843.9%
10	身辺細貨類	4,054	0.8%	213.5%
	上記以外の物品	36,052	7.2%	131.6%
	合 計	497,738	100.0%	578.2%

注1:1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。  
なお、構成比は品目ごとの合計(のべ件数)をもとに算出しています。

注2:各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(計表)

## ○知的財産別輸入差止実績

### 知的財産別輸入差止件数

(平成29年上半期)

知的財産	大阪税関 件 数	構成比
商標権	3,585	97.0%
意匠権	64	1.7%
著作権	44	1.2%
特許権	4	0.1%
合 計	3,679	100.0%

(平成30年上半期)

知的財産	大阪税関 件 数	構成比	前年同期比
商標権	3,722	96.9%	103.8%
意匠権	80	2.1%	125.0%
著作権	37	1.0%	84.1%
特許権	1	0.03%	25.0%
合 計	3,822	100.0%	103.9%

### 知的財産別輸入差止点数

(平成29年上半期)

知的財産	大阪税関 点 数	構成比
商標権	55,387	64.3%
意匠権	20,748	24.1%
著作権	6,944	8.1%
特許権	3,000	3.5%
合 計	86,079	100.0%

(平成30年上半期)

知的財産	大阪税関 点 数	構成比	前年同期比
商標権	449,109	90.2%	810.9%
意匠権	40,209	8.1%	193.8%
著作権	8,261	1.7%	119.0%
特許権	159	0.03%	5.3%
合 計	497,738	100.0%	578.2%

注1: 1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に、点数については表中下位の知的財産のみに計上しています。従って知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)をもとに算出しています。

注2: 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

注3: 4ページに、各権利で保護されているものについての例を記載しています。

## ○輸送形態別輸入差止実績

### 輸送形態別輸入差止件数

(平成29年上半期)

輸送形態	大阪税関 件 数	構成比
一般貨物	274	7.4%
郵便物	3,405	92.6%
合 計	3,679	100.0%

(平成30年上半期)

輸送形態	大阪税関 件 数	構成比	前年同期比
一般貨物	1,272	33.3%	464.2%
郵便物	2,550	66.7%	74.9%
合 計	3,822	100.0%	103.9%

### 輸送形態別輸入差止点数

(平成29年上半期)

輸送形態	大阪税関 点 数	構成比
一般貨物	47,103	54.7%
郵便物	38,976	45.3%
合 計	86,079	100.0%

(平成30年上半期)

輸送形態	大阪税関 点 数	構成比	前年同期比
一般貨物	157,347	31.6%	334.0%
郵便物	340,391	68.4%	873.3%
合 計	497,738	100.0%	578.2%

注: 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。